

2級 (F)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
み	す	ふ	う	お	う	あ	い	む	む	ふ	ぶ	め	し	お	じ	し	あ	め	さ	へ	そ	き	き	さ	び	ほ	せ	そ	ひ
が	す	と	ぶ	ぼ	れ	こ	な	さ	ね	う	べ	い	ゅ	う	ょう	っ	く	い	い	ん	う	も	ふ	い	う	う	く	け	ん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	ウ	ア	ア	イ	エ	オ	ウ	イ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
广	殳	麻	歹	宀	虍	戈	口	丿	彡

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
コ	カ	オ	キ	ウ	意味	南	経	教	熟	堅	空	連	正	即	万	書き取り
						船	世	唆	読	忍	拳	衡	銘	妙	丈	

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
目	間	欧	忘	湖	呼	騰	投	水	吹
		州	酬	沼	称	貴	棄	槽	奏

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
采	酌	遺	交	匹	中	逸	秩	妥	陷
配	量	憾	渉	敵	枢	材	序	結	没

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
建	腰	蛍	凶	寡
立	痛	光	刃	聞

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
誓	麗	携	遮	慰
う	しい	え	ら	める

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
化	迅	知	向	採	誤
過	甚	致	更	裁	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
歳	蓋	怠	裾	擦	慈	恭	得	棟	阻	憤	鈴	蜜	親	渴	拘	断	壮	祝	静
月							難	上				蜂	睦	望	泥	食	観	儀	肃

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
き	ま	は	と	し	た	や	ち	さ	き	せい	ご	けい	じょう	がん	ぎ	ち	か	し	が	し	しゅん	しゅん	ちゅう	かん	ぼん	か	か	きん	は	
ら	す	な	の	の	は	ま	ま	い	いと	やく	ばん	こく	しん	きょう	ぞう	せつ	ん	く	く	ふ	さ	い	こう	げん	よう	り	び	ん	せん	ば

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	イ	ウ	オ	ア	エ	ア	ウ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一	羊	爰	土	矢	舟	虫	玄	口	戸

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
オ	コ	エ	イ	カ	意味	却	紫	雷	寂	飛	壮	篤	普	霧	拳	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
隅	墨	酬	臭	郷	狂	拈	嚇	診	侵

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
懲	陳	介	削	名	多	乾	秩	哀	丁
戒	列	入	除	誉	弁	燥	序	悼	重

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
銃	総	痛	分	連	
弾	称	烈	割	邦	

(50) 2×5

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな
騒	尽	惜	碎	輝	
が	きる	しま	け	く	
しか					

(10) 2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
壊	天	感	白	従	誤
解	転	喚	迫	渋	正

(10) 2×5

(下へつづく)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
梓	履	病	潜	抜	柳	渴	貫	悔	網	炎	絶	交	白	旧	唯	変	誘	浄	墮
									羅	天	叫	錯	亜	曆	一	遷	拐	水	落

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	さ	へ		ほ	し	さ	に	ぬ	は	ち	ら	ち	こ	あ	だ	こ	び	ら	え	ど	じ	し	か	ち	ひ	ぎ	ち	ぎ	と
ま	また	だ	か	さき			わ		な	ん	ん	ょう	ん	い	つ	は	ん	ん	らん	う	ょう	く	ん	ん	ん	う	う	し	じ
							と		よ	ぶ	お	う	か	ん	ろ	ん	う	か	ん	す	ま	え	ん	ん	ん	は	う	う	よ
							り		め	ぷ	う	か	ん	ん	う	ん	う	く	ん	い	ん	ん	ん	ん	ん	は	う	う	よ

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	エ	ア	エ	ウ	イ	エ	オ	ア	ウ	イ	ウ	ア	オ
耐	炊	垂	匠	焦	衝	棄	忌	揮	幽	雄	憂	託	拓	卓

2×15

5	4	3	2	1
オ	ア	ケ	カ	ウ
幻	炉	佳	廉	滞

2×5

設問(二)~(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	エ	ア	ウ	ウ	オ	イ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	ア	ア	ア	エ	エ	ウ	イ
貝	大	土	小	ミ	ロ	サ	行	尸	走

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
斥	足	頭	加	覚	榮	収	虚	費	略

2×10

5	4	3	2	1
従	捕	緩	反	雇
え	まる	い	らし	わ

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
伝	随	雨	亡	錯	順	四	鼓	用	電
心	一	読	羊	誤	風	分	舞	意	光

2×10

5	4	3	2	1	
団	比	統	担	救	誤
壇	飛	凍	探	急	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
背	袋	浴	遅	横	叫	揺	居	軸	山	潜	吉	終	暗	邦	偶	怪	抑	免	無
丈				殴			直		岳	水	報	了	黙	人	然	談	制	許	邪
																			気

2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	い	た	ほ	い	お	ほ	お	か	み	き	が	し	き	び	か	て	じ	き	ら	は	そ	ぼ	ひ	け	ち	じ	わ	せ	か
	も	く	こ	く	か		く	げ	お	じ	ん	よ	こ	さ	ん	ん	ん	ん	か	っ	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん
		わ					ば		と	ょう	う	っ	う	い	う	う	し	とう	い	せん	ん	ち	よう	も	ま	ん	ん	ん	ん

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ア	ア	ウ	オ	イ	ア	エ	エ	ウ	イ	エ	イ	オ
仕	疲	捕	抵	堤	弟	峰	砲	抱	記	鬼	希	甘	乾	汗

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
オ	エ	ク	コ	キ
濁	援	吹	項	腐

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ア	エ	イ	エ	オ	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	エ	ア	ア	エ	イ	エ	ウ	イ
イ	禾	皿	門	𠂔	隹	目	宀	巾	攴

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
闘	変	情	較	樹	油	被	従	略	臨

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
乱	捨	唱	刺	偉
れ	てる	える	さつ	い

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
難	和	始	吐	態	里	道	喜	歴	妙

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
過	客	接	進	則	誤
課	脚	設	震	即	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
芝	狩	握	紅	除	勝	欲	確	逃	惑	遅	普	激	弾	維	隠	河	釈	署	途
生								走	星	刻	通	怒	圧	持	居	川	放	名	中

(十) 書き取り (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ	ぞうき	ちぢ	きけん	かくちよう	ばんねん	おさな	たんさき	すんだん	い	いずみ	ちようしゃ	じゆんしん	ふ	けいとう	ほねみ	せいざ	いただき	しょうじ	す

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11	9	6	5	8	2	15	10	12	5

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	え	キ	こ	エ	あ	イ	か	コ	お

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	イ	ウ	ア	ア	エ	ア	ウ	イ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
垂らす	難しい	従える	裁く	割れる

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
処	盟	俳	幕	宣	善	退	裏	密	模

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
臨	結	革	揮	己	私	推	層	権	訪

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
欲	翌	奏	装	補	保	簡	慣	映	移

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	エ	イ	ウ	エ	ウ	イ	ア	ウ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
エ	オ	ケ	コ	ウ
ア	イ	ク	キ	カ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
論	階段	遺産	認	砂糖	劇	訳	宇宙	濟	郵便	舌	預	批評	拝	針	染	興奮	姿勢	腹	我

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	ふ	か	しゅう	こう	く	しゅ	が	そ	かい		え	ゆう	あ	あ	よ	ひ	み	じゅ	ふ
さ	さい	ぎ	がく	かいどう	ら	ちよう	く	くてい	い	も	ん	こう	ま	わ	き	さ	ぎ	ぎよう	た

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
田	コ	イ	ケ	四	キ	土	ウ	口	力

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
導	述	険	防	構
く	べる	しく	ぐ	える

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	エ	ウ	イ	イ	ウ	エ	イ	ア

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
10	6	12	5	11	7	8	2	14	8

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
輸	賛	経	任	術	忘	禁	略	質	独

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
災	率	暴	条	眼	梅	規	複	査	祖

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
価	過	仮	航	鉦	益	易	折	織

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	イ	エ	ア	ア	ウ	イ	ウ	エ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
コ	サ	ア	オ	キ	イ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
仏	原因	綿	酸素	逆	金属	迷	寄	銀河	絶	移	守備	招	伝統	増	校舎	建設	勢	低気圧	豊

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
わ		ひ	しゅくじつ	さ	ぐんて	し	や		かんさつ	しおや	か	かんせい	な	かくじ	はんせい	と	じてん	むすう	と
か	よ	が	ん	か	て	ろ	ぶ	な					お	お	せい	ほ			

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	イ	ウ	イ	ア	イ	ウ	イ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つ	どりよく	す	いんさつ	お	ほうたい	はなたば	やくそく	ち	さんぽ
と									

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
続	差	低	昨	陸

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	イ	ア	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
14	15	5	19	12	4	12	3	7	6

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ				ア		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
梅	極	札	材	側	健	信	達	辺	選

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
量	連	満	浅	加	笑	付
る	なる	ちる	い	わる	う	ける

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
才	イ	ア	エ	ウ	ア	才	ウ	イ	エ

(十) 同じく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
静	清	旗	器	参	産	以	位

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
必	群	漁	臣	伝	然	勇	料	録	念	熱	覚	輪	働	英	置	関	仲	鏡	変

(十一) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 かえての葉が赤く色づき始める。
2 黒板の横に時間わりがはってある。
3 物語の主人公の気持ちを考える。
4 子ねこの命が助かってほっとした。
5 船が向きをかえて港に入ってきた。
6 野原一面にすずきが生えている。
7 教科書の文章がすらすらと読めた。
8 せきが出るので薬を飲んだ。
9 お世話になった人にお礼を言う。
10 げきの長いせりふを暗記する。
11 大きなやかんで湯をわかす。
12 社会科見学の行き先が決まった。
13 通学路のところで坂がある。
14 さきの水道の工事が終わった。
15 白くまの親子が氷の上を歩く。
16 地いきのお年よりと交流する。
17 町の図書館で工作の本をかりる。
18 畑でごつまいもをほり起した。
19 原こう用紙を二まいずつ配る。
20 海へて白い貝がらを五こ拾った。

美農反箱列 畑動漢局次

- 21 学級会でみんなが意見をのべる。
22 青と黄の絵の具をまぜて緑を作る。
23 深い谷に木の橋がかかっていた。
24 みそしるに油あけを入れる。
25 ぬいだ洋服をハンガーにかける。
26 川にそって鉄道が走っている。
27 研究者がロボットの開発に力を注ぐ。
28 台所で夕食のしたくをてつたう。
29 ノートの表紙に名前を書く。
30 学校のきまりをしつかり守る。

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みのことばにしなさい。

点火(消)火 楽しい(苦)しい ちらばる(集)まる きけん(安)全 受ける(投)げる

(四) おなじなかまの漢字を○の中に書きなさい。

うらへつづく

- (五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。
(階) だんを上げて工場に行く。
(豆) は、まぜると糸を引く。
(登) 校する。
(題) をすませてテレビを見る。
(有) 有名な童話を読む。
(界) 大会に出場する。
(相) 談をする。
(代) 金をはらう。
(想) を友だちに話す。
(整) 整える。
(味) 母の作った月見だんごをアジワウ。
(進) 地図を見ながら山道をススム。
(悲) 物語のカナシイ場面てなみだが出た。
(定) 公園の使用さそくをサマメル。
(大) オオキイ花がさく。
(大きい)

20 2X10

- (七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。
室内と室外の気温をくらべる。
テレビで人形げきを放送していた。
広々とした草原に羊を放す。
とび箱の着地が上手にできた。
妹とそろいの服を着て出かける。
半島の先まで道がびてている。
しずかな海に緑の島がうかぶ。
家族そろって九州を旅行する。
旅先のおばから絵はがきがとどく。
(八) つぎの○の中に漢字を書きなさい。
天気の良い日にコスモス畑の写真を撮る。
図かんに太陽や地球のことがわかりやすく書いてあった。

10 1X10

- 3 日曜日の午後は、算数の勉強をしてから友だちと遊んだ。
4 二重とびができるようになるまで何度も練習した。
5 年の秋の大会で負けたチームに試合を申しこむ。
6 アゲハがたまごから成虫まで育てる。
7 祭りのおはやしが調べる。
8 地元の秋祭りに参加する。
9 電車を待っていた。
10 湖の白鳥の形をしたボートに乗った。
(おわり)

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

【不許複製】

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の漢字のふりがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 となりの組に、ぼくと同じたん生日の女の子がいる。
- 2 クラスゼンいんで元氣よく校歌を歌った。
- 3 弟はねむくなると、わがママを言うことがある。
- 4 お姉さんは、長いかみの毛をみじかく切った。
- 5 きこのうの体いくの時間にへいきん台の上を歩いた。
- 6 友だちと原っぱで、紙ひこうきを遠くへとばすきょうそうをした。
- 7 かみなりが鳴って雨がふりだったので、家まで走って帰った。

(二) つぎの漢字のふりがなはなんぼんにかきまわすか。○の中は漢字をかきなさい。

羽	雪	新	番	用
②	⑩	⑪	⑤	③
絵	野	画	売	岩
⑫	⑪	⑧	⑦	⑧

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことはのよみをこたえなさい。(れい) 左右……さ(ゆ)

音読 …… おんどく

今月 …… こんげつ

丸木 …… まるき

風船 …… ふせん

水道 …… すいどう

強(い)力(りき) 作(しゅ)文(ぶん)

すなおな心(こころ) 四角(しやうかく)形(かたち)

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字のよみがなを— さんの右にかきなさい。

- 東の空に太(たい)ようがのぼる。
- にわに太(たい)まつの木がある。
- おじいさんに電話(でんわ)をかける。
- おもしろかった本(ほん)の話(はなし)をする。
- 高(こう)学(がく)年(ねん)の人(ひと)たち(たち)のげきを見た。
- 高(たか)い山(やま)から町(まち)を見(み)下(くだ)ろす。
- コップの水(みづ)を半(はん)分(ぶん)のんだ。
- おやつ(おやつ)のクッキー(クッキー)を妹(いもうと)と分(わ)ける。
- 午後(ごご)二時(にじ)にえきてま(ま)ち合(あ)わせた。
- 名(な)前(まえ)をよばれて、後(あと)ろ(ろ)をむいた。
- うらへつづく —

(六) つぎの漢字のふりがなを漢字でかくと、どちらが正しいか。○をつきなさい。正しいはうのふりがなを漢字でかくなさい。

なん(なん)年(ねん) ① 何(なに)年(ねん) ② 同(どう)年(ねん)

ば(ば)車(くるま) ① 黒(くろ)車(くるま) ② 馬(うま)車(くるま)

手(て)な(な)お(お)し ① 手(て)直(ち)し ② 手(て)首(くび)し

は(は)く(く)米(こめ) ① 白(しろ)米(こめ) ② 自(じ)米(こめ)

社(しゃ)か(か)い ① 社(しゃ)会(かい) ② 社(しゃ)会(かい)

か(か)た(た)る ① 計(けい)る ② 語(ご)る

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

朝(あ)す ① 夜(よ)る ② 親(おや)

南(なん) ① 北(きた) ② 南(なん)

冬(ふゆ) ① 夏(なつ) ② 冬(ふゆ)

姉(あね) ① 兄(あに) ② 姉(あね)

顔(かほ) ① 顔(かほ) ② 顔(かほ)

工(こう) ① 工(こう) ② 工(こう)

朝(あ)す ① 夜(よ)る ② 親(おや)

子(こ) ① 親(おや) ② 子(こ)

南(なん) ① 北(きた) ② 南(なん)

冬(ふゆ) ① 夏(なつ) ② 冬(ふゆ)

姉(あね) ① 兄(あに) ② 姉(あね)

顔(かほ) ① 顔(かほ) ② 顔(かほ)

工(こう) ① 工(こう) ② 工(こう)

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

ふ(ふ)かい海(うみ)のそ(そこ)は、日(ひ)の光(ひかり)がど(どこ)かなくて、ま(ま)つ(つ)くら(ら)だ(だ)そう(そう)だ。

は(は)た(た)け(け)の麦(むぎ)がだ(だ)んだ(んだ)ん

黄(わう)色(しき)く(く)なる。

か(か)ぜ(ぜ)をひ(ひ)いて、頭(あたま)が

少(すこ)しいたい。

父(ちち)は来(らい)週(しゅう)、し(し)ご(ご)とて

外(がい)国(こく)に(に)行(い)く。

え(え)き(き)の近(ちか)く(く)に(に)ある

公(こう)園(えん)は、夕(ゆふ)方(かた)に

な(な)ると鳥(とり)がた(た)く(く)さん

と(と)ん(ん)で(で)くる。

— お(お)わ(わ)り(り) —

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを——せんの  
よみがなをかきなさい。

1 ニじかん目のせいかつかで

お年よりと、けん玉や

竹とんぼなどむかしの

あそびをした。

2 赤いやねのおしろから

王さまがけらいを

三人つれて出てきた。

3 あしたは、えん足で

水ぞくかんへいく。

4 耳をびんと立てた犬を

ねん土でつくった。

3 つぎのぶんをよんで、  
よみがなを——せんの  
よみがなをかきなさい。

くろいうしが二とういる。

ドーナツを二つたべた。

いろがみて金メダルをつくる。

ぎんこうにお金をあずける。

なかなおりのあく手をする。

おとうとと手をつなぐ。

うたをうたうのが大すきだ。

大きなふねがみなにつく。

——うらへつづく——

4 つぎのことはよみがなでただし、  
ほうのばんごうに○をつけなさい。

1 正月

2 人名

3 五日

4 休けい

5 下校

6 ひらがなを一字かいてつぎの  
ことばのよみをこたえなさい。

右足…みぎあし

一日…ついたち

水いろ…みずいろ

千年…せんねん

こん虫…こんちゅう

6 つぎの□のなにかん字をかきなさい。

山…川

右…左

下…上

目…口

1 雨がやんで空が

2 百円のノートを

3 うみべで小さなまるい

4 六さつかった。

5 石を七つひろった。

あさ…夕

まる…四かく

赤い…青い

出す…入れる

大きく…見る

4 らいしゅうの火よう日に

10 学校で音がくかが

5 クラスのみんなで

12 花だんの草とりを

した。

6 森の中で木の

えだにとまっている

17 白いとりをみつけた。

7 男の子がひろばで

じてん車にのる

れんしゅうをしていた。

——おわり——

天…3  
字…4  
女…1  
赤…2  
気…4  
月…3

早…6  
金…8  
校…10  
貝…7  
先…6  
田…5

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。